

# 主権者教育

## 選挙の立会人に高校生を



たかはし 高橋さゆり 議員  
が町に問う！

**答弁** 情報収集し前向きに検討する

**Q** 他の自治体で、期日前投票所の立会人を高校生がやっているとの報道があったが、当町では考えられないか。

**A** 総務課長 若年層の選挙への関心を促すとともに、投票率の向上を目的とし、一定の啓発効果が期待できます。当町でも、選挙管理委員会に諮り、前向きに検討します。

**Q** 今回の衆議院議員総選挙の投票率で当町は62・55%、県では3位だった。期日前投票



期日前投票所がリリックへ

# 環境負荷低減

## 環境に関する計画の進捗は



しまざきたかお 島崎隆夫 議員  
が町に問う！

**答弁** 具体的な取組を計画している

**Q** 令和4年4月1日から可燃ごみの処理方法が変わるため、住民の理解と協力が必要である。周知を進めることが重要だが、進捗は。

**A** 環境農林課長 11月の広報やホームページで周知しています。また、今後は更に一人一人の意識改革と実践が進むよう、一層の啓発を図ってまいります。

**Q** 令和3年2月12日に表明した「ゼロカーボンシティ宣言」後の現状は。



ごみ分別の負担増へ理解を

# 防災減災対策

## 台風19号から学んだことは



かさらはひでひこ 笠原英彦 議員  
が町に問う！

**答弁** 小川町防災計画の見直しを行った

**Q** 台風19号発生事例から、何を学び、活かしたのか。

**A** 防災地域支援課長 指定緊急避難場所の見直しと、洪水ハザードマップを新たに作成し、全戸配布しました。

**Q** 河川の浚渫工事の進捗状況は。

**A** 建設課長 槻川、兜川、市野川総距離で4700メートルが完了しています。

**Q** 自主防災組織の結成率は。

**A** 防災地域支援課長



浚渫工事前の兜川（原川地内）

# 空き家等の対策

## 町民の要望と願いの実現を



ほんだしげのぶ 本多重信 議員  
が町に問う！

**答弁** 他市町の例を把握し施策に生かす

**Q** 空き家や不耕作地対策を求める声がある。

**A** 都市政策課長ほか 空き家バンクの累計は45件登録で32件成約です。他市町の例を把握、施策に生かすよう努めます。新規就農は10人で不耕作地防止につながっているが、全農家支援も考えます。

**均等割の廃止を**

**Q** 国保税滞納による差し押さえ件数は比企郡で小川町が最多で、



空き家、不耕作地対策を！

# 地域活性化

## 大河ドラマの受入れ準備は



いがしやしゅひろ 五十嵐康博 議員  
が町に問う！

**答弁** 時流に乗れるよう研究する

**Q** 今年の大河ドラマは「鎌倉殿の13人」。

**A** にぎわい創出課長 比企地域独自のロゴ・イラストを作成し提供することも一考であり、協議します。

**Q** 深谷市の「青天を衝け」はロゴ等を活用した商品の経済効果が8億8000万円とあり、この取組は事業者



鎌倉市は個人でも活用可能

# 健康長寿

## 新たな展開や取組は



おとひさかず 大戸久一 議員  
が町に問う！

**答弁** 全町で健康増進と介護予防を図る

**Q** 健康増進と医療費抑制につながる優れた取組として、「小川町健康マイレージ事業」が県から表彰を受けた。

**A** 健康福祉課長 平成29年度から県の「コバトン健康マイレージ事業」と連携した、独自の健康ポイント事業を展開しています。歩数や体組成の測定・運動や栄養等に関する教室への参加にポイントを付与し、ポイントに応じた特産品を進呈す



ウォーキングを継続し健康を

小川町議会だよりは 町民登壇にコダワル！ 広い年代の皆さんに、たくさん登場していただきます。

家を建てるぞー！  
(T・Aさん 37歳)

目指せマイナス5歳肌！  
(S・Nさん 40代)

夫のダイエットが成功する年にしたい  
(O・Mさん 36歳)

初めてです。6歳の娘と一泊旅行。今からワクワクです！  
(S・Hさん 42歳)